第２回　障がい理解の啓発活動をする部会まとめ

開催日：令和７年８月５日（火）

場　所：大町公民館　分室　講堂

参加者：別紙のとおり　17名

１．活動計画（案）について

　部会で、当事者・当事者の家族を対象とした「地域での暮らし」についてアンケートを作成。圏域内の事業所で配布、回収していただく。まとめたものを、地域での役員会、会合等で見ていただき、地域の方、自治会等に障がいに対する理解を深めて頂けるような啓発活動を行う。また、ドキュメント映画「みんなの学校」の上映を企画する。

　（１）アンケートの実施について

　・事務局よりアンケート（案）の説明

　・アンケートは、問題解決を目的としたものではなく、あくまで地域啓発に役立てていこうという目的で行う。このアンケートの結果を地域活動をされている方、もしくは市町村役員の方などに持って行って、勉強会なりの役に立てていきたい。まとめ方によって、いろんな差が出てくるかと思うが、できるだけ啓発という方向でやっていきたい。（部会長）

　・福祉の担い手不足について、数字に書き出したい。担い手が１０年後にいなくなる、これから深刻になるような所を付けられると、本当にそうなんだというのが伝わる。

　・高齢者の関係の担い手不足も深刻なので、その辺も出すと、お世話になっている方が地域に多いので自分ごとになるのかなと思う。広域連合に聞くと教えてくれると思う。

　・冊子以外で、オンラインでの回答を合わせて行うことを予定している。（副部長）

　（２）ドキュメント映画上映について

　・他の映画についてご提案もいただいたが、準備期間が短いため「みんなの学校」という映画を進めていきたい。ただ上映会だけでは人が集まらないのではないかとの懸念があり、一緒に講演会を企画したら良いのではという話になった。（部会長）

　・映画を見てから、樋端先生に来ていただいて、パネルディスカッションみたいなものを開いたらどうかなという話は事務局で出ている。講演会とかパネルディスカッションとか、いろんな方法があると思うが部会の方で検討していただきたい。（事務局）

　・各事業所にお願いして、事業所を利用されている方のご家族、関係者等を、まずは対象にしていけたらいいかなと思う。（部会長）

　・議会の議員さんにも連絡をして、あと一般の方にも、できるだけ来て頂きたいので、自治会の方にも周知できればと思う。５市町村の広報に掲載してもらうとか、全戸に渡るようにチラシを入れさせて頂きたい。事前申し込みなど、募集の仕方も考えたい。（事務局）

　・日程は11月15日（土）か29日（土）で、会場は大町合庁、サンアルプスなど、空き状況を確認する。　→　会場の関係から、11月30日（日）　サン・アルプス大町となりました。

　・部会の活動や映画等のイベント周知の方法としてSNSを活用してはどうか。（副部会長）

　・自立支援協議会HPも早急にやって頂いて、一般住民の方が検索される事も多いので別軸でSNSをやった方がいいかなと思う。